

学習状況診断票 中学校第2学年

国語

2年 組 氏名 ()

問題番号			領域等	出題の意図	評価の観点				
					聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	
大問	小問	通番							
一	一	1)	話すこと・聞くこと	事実と意見の関係を考えながら話の内容を聞くことができる。					
	二	2)		論理的な展開や構成を考えながら話の内容を聞くことができる。					
	三	3)		話合いが目的に沿って効果的に進むように、話の内容を聞き分けることができる。					
二	一	4)	読むこと	話の展開を考えながら文章を読むことができる。					
	二	5)		表現の仕方や文章の特徴に注意して読むことができる。					
	三	6)	書くこと・読むこと	自分の伝えたい事柄を明らかにして書くことができる。 話の展開を考えながら、登場人物の心情の変化を読むことができる。					
	四	7)		読むこと	比喻表現に着目しながら、登場人物の心情を読むことができる。				
	五	8)		読むこと	登場人物の見方や考え方を考えながら、文章を読むことができる。				
三	一(1)	9)	言語事項	小学校で学習した漢字と中学校2年生までに学習した漢字を、正しく読むことができる。					
	(2)	10)							
	(3)	11)		小学校で学習した漢字を正しく書くことができる。					
	(4)	12)							
	(5)	13)							
	二(1)	14)		文の意味をとらえて語句を正しく使うことができる。					
	(2)	15)			慣用的な表現を正しく使うことができる。				
	(3)	16)			ことわざを正しく使うことができる。				
	三(1)	17)		文の成分を理解することができる。					
(2)	18)	基本的な故事成語を理解することができる。							
(3)	19)	敬語を正しく使うことができる。							
四	一	20)	書くこと	資料からわかることを、主述が整った文で書くことができる。					
	二	21)		自分のものの見方や考え方を深めながら書くことができる。					
					—	—	—	—	
					3	3	5	1 1	

今後の学習に生かすこと